

11/30 開催 第2回「図工・美術セミナーin 東北」へのお招き

各 位

尚 綱 学 院 大 学
学 長 合 田 隆 史

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度、本学を会場に、「造形的な見方・考え方って」と題して、第2回「図工・美術セミナーin 東北」が開催される運びとなりました。基調講演には、早稲田大学教育・総合学術院准教授大泉義一先生をお招きし、また、地域の学校現場等での実践に熱心に取り組んでおられる先生方に実践発表をお願いしております。

さらに、今回のセミナーでは、基調講演、実践発表ののち、ワークショップの時間を設け、ワールドカフェ方式で皆さんと交流しながら「造形的な見方・考え方」について考えるひと時としていただきたいと思いますと考えております。

本学では、本年 4 月より、総合人間科学部を改組して、人文社会学群、心理・教育学群、健康栄養学群の 3 学群がスタートいたしました。特に、心理・教育学群では、子ども学類、学校教育学類を設置し、これまで総合人間科学部子ども学科で行ってきた幼児教育、保育者養成と小中一貫教育を視野に入れた小・中学校教員養成とを、抜本的に充実していきたいと考えております。

さらに、この改組を機に、特に造形教育の分野につきましては、この度本学総合人間科学研究機構に新たに「造形センター」を設置させていただきました。宮城県のみならず東北地域の造形教育に関する研修の機会を充実するとともに、各種造形教育研究組織との連携を深め、東北の造形教育現場にささやかでもお役に立てればとの願いを込めたものです。幸い、元福島大学教授の天形健先生はじめ願ってもないこの分野の第一人者の先生方の力強いご賛同を得、充実した体制で活動を開始することができる運びとなりました。

財団法人日本文化教育振興財団の主催される本セミナーは、昨年につき第 2 回となりますが、新たな歩みを始めた本学造形センターとして共催という形で協力させていただき最初の試みとなります。本センターでは、これを契機として、東北の地にあって造形教育について地域と共に歩む場としての取組みを着実に、継続的に進めてまいりたいと考えております。ご多用中のこととは存じますが、多数の先生方のご来場を心よりお待ちしております。

末筆ながら、皆様の益々のご活躍を祈念しております。

敬具